

奈良県の労働市場の動き【最新版】

有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍、前月より0.03ポイント下回りました。

【新規求人数の増加・減少】

- ・建設業（前年同月比14.3%減）
- ・製造業（同0.4%増）
- ・運輸業、郵便業（同15.3%減）
- ・卸売業、小売業（同11.0%減）
- ・宿泊業、飲食サービス業（同0.0%同水準）
- ・医療、福祉（同8.3%減）
- ・サービス業（他に分類されないもの）（同21.8%減）

※奈良労働局「一般職業紹介状況（求人・求職の動き）」
令和7年11月28日（金）公表

CHECK!!

<年明けの採用競争に勝つ！スピード採用戦略>

12月・1月は、ボーナス支給後の退職検討や、年明けの「心機一転」による転職活動の本格化が重なり、求職者の動きが大きく変わる時期です。この時期を戦略的に活用し、採用活動を優位に進めるための3つの即効性のある戦略をご紹介します。

① 選考プロセスを「超短期決戦」に切り替える

12月中に選考を集中させ、「年内内定」「年明け最初の週に最終面接」を目指し、他社よりも早く内定通知を出す準備を整えましょう。

優秀な人材を逃さないため、一時的に面接回数を減らす等、選考プロセスを圧縮する柔軟な対応を検討しましょう。

② 1月「転職熱」のピークに合わせた情報発信

求職者は長期休暇中に自己分析や情報収集を行い、年明けに一斉に活動を本格化させます。このタイミングを逃さずアプローチすることが重要になります。

「新しいチャレンジ」「理想のキャリアを始める」といった言葉で、候補者の「新年を機に変わりたい」という気持ちに寄り添い、自社を魅力的に見せましょう。

③ 採用の土台となる「言語化」

「言語化」とは、会社として「どんな人材を求めているのか」を明確に定義し、文章に落とし込むことです。これにより、面接官全員が同じ基準で候補者を評価できるようになります。

採用における正念場とも言えるこの時期を、確かな戦略を持って乗り越えましょう。

★オススメプラン

3/14（土）

正社員合同企業説明会@奈良県産業会館

<正社員採用>

- ・フリーペーパー正社員求人
- ・マイナビ転職
- ・doda
- ・採用支援HP えんと～り

<パート・アルバイト採用>

- ・フリーペーパー求人
- ・採用支援HP えんと～り

<新卒採用>

- ・マイナビ新卒
- ・オファーボックス

★フリーぺーパー特集

1/11・25号

【福利厚生充実のお仕事特集】

2/8・22号

【未経験OKのお仕事特集】

※詳細は営業担当までお問合せください

